



仁和だより 特別号

令和6年11月1日
京都市立仁和小学校
校長 佐野 丈夫

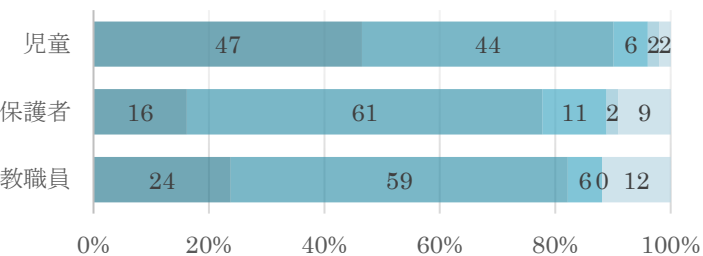
仁和小学校 学校教育目標 自ら学び 自ら律し ゆめに向かってたくましく共に生きる子の育成

学校評価アンケート前期結果

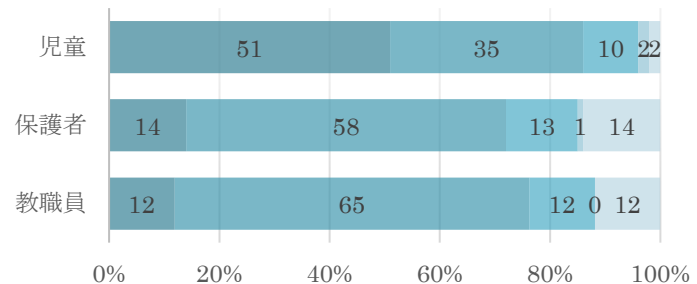
保護者の皆様には、お忙しい中、1学期末に「令和6年度前期学校評価アンケート」にご協力いただきありがとうございました。児童と保護者の学校評価アンケートの集計結果をお知らせします。よかった点や課題も含め、保護者の方や地域の方と共有し、よりよい学校づくりにつなげていけたらと思います。今回の保護者アンケートの回答率は、58%でした。自由記述欄にも、たくさんの貴重なご意見をいただきありがとうございました。今後も、アンケートを継続していきますので、保護者の方のご協力を是非お願いしたいと思います。

■よく出来ている ■だいたい出来ている ■あまり出来ていない ■出来ていない ■わからない

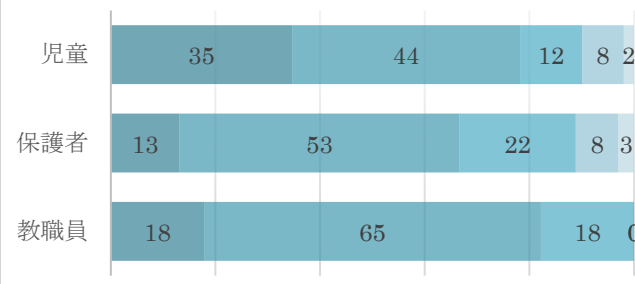
1 授業中 めあてに向かって自分から進んで学習している



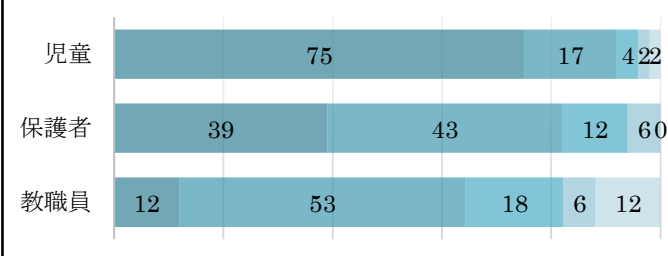
2 授業中 自分の考えをもてている



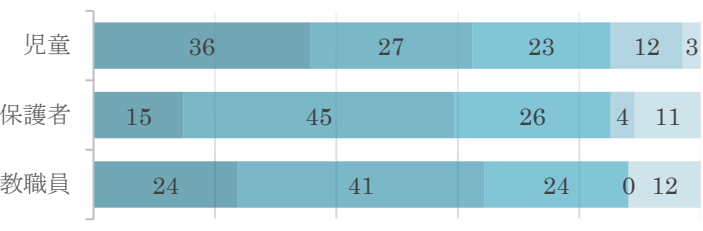
11 忘れ物をしていない



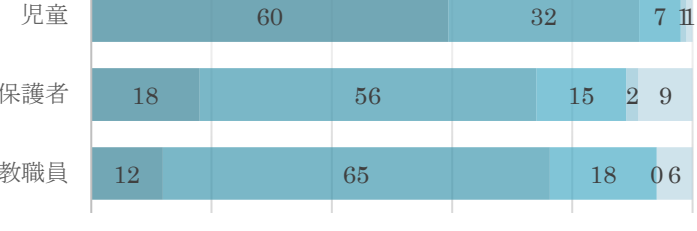
12 【児・教】学校で楽しくすごしている 【保】学校が楽しいと言っている



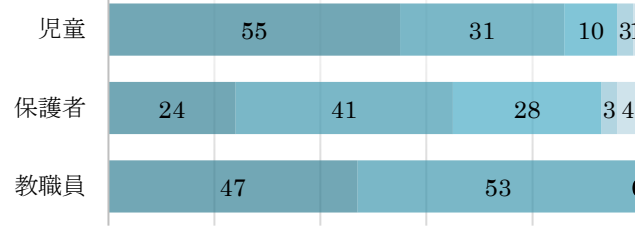
3 自分の思いや考えを伝えたり発表したりできている



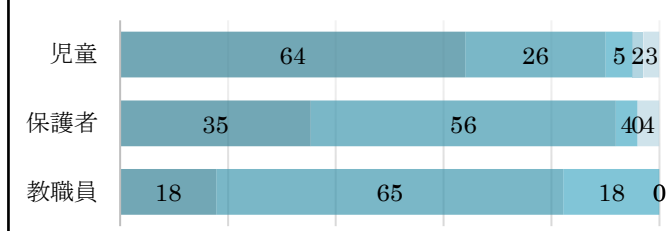
4 先生や友だちの話をしっかり聞くことができています



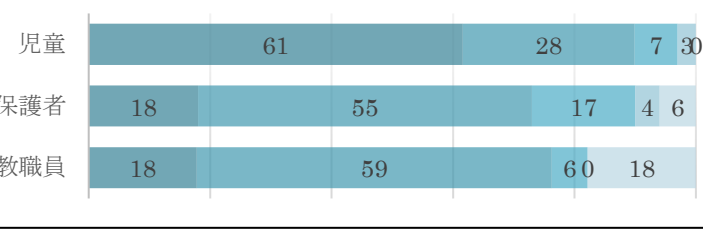
13 進んで自分から挨拶をしている



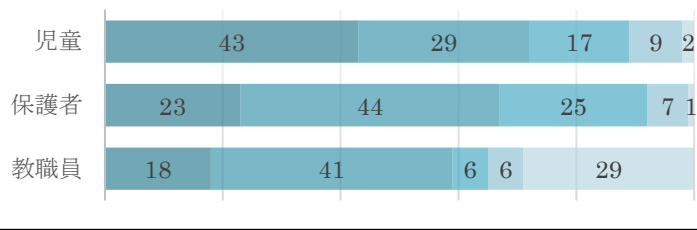
14 友だちを傷つけることなく大切にしている



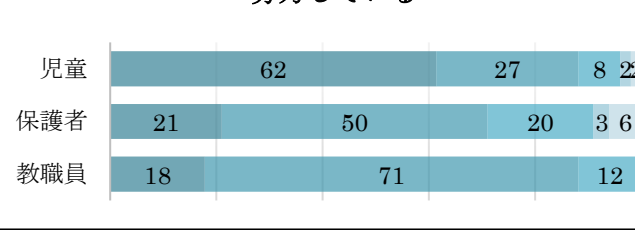
5 授業がわかり楽しく学習している



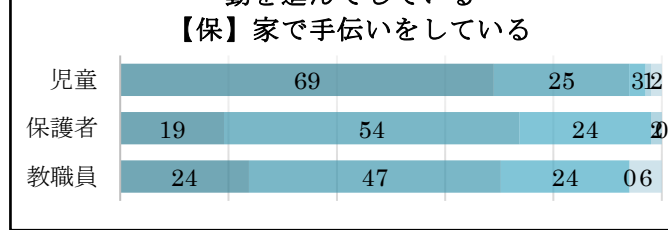
6 毎日決まった時間、家で学習している



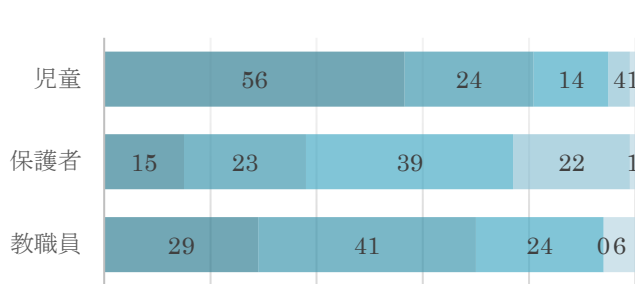
15 色々なことに最後まで諦めずに努力している



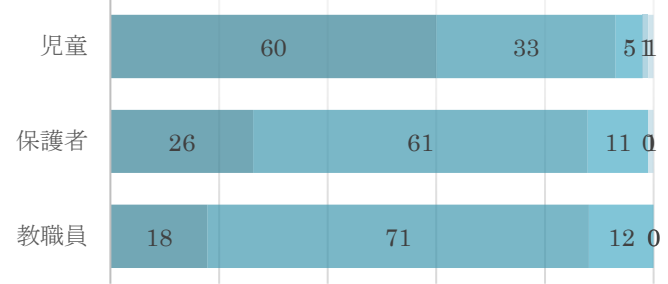
16 【児・教】掃除や給食などの当番活動を進んでしている 【保】家で手伝いをしている



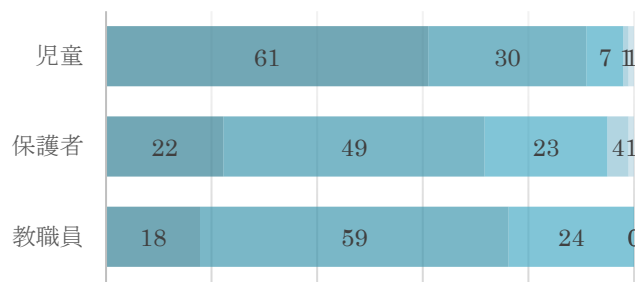
7 【保】家で読書をしている 【児・教】進んで読書をしている



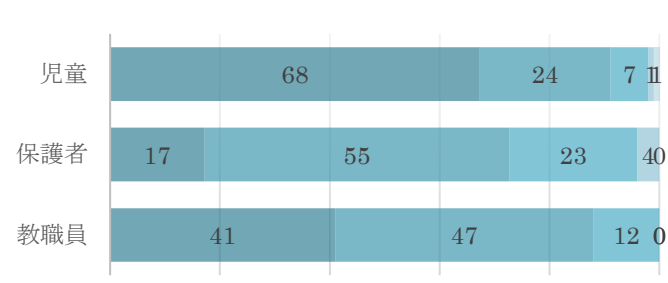
8 約束やルール・マナーを守っている

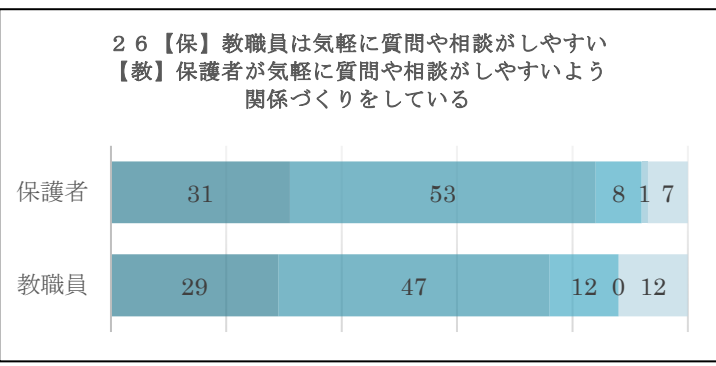
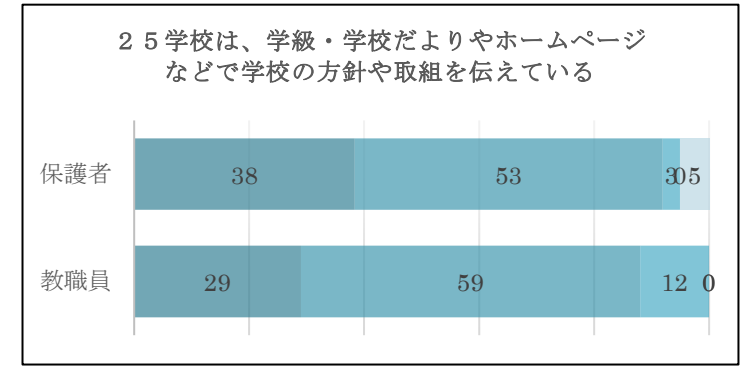
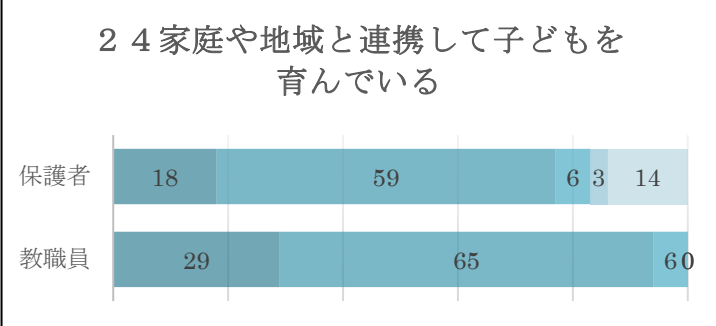
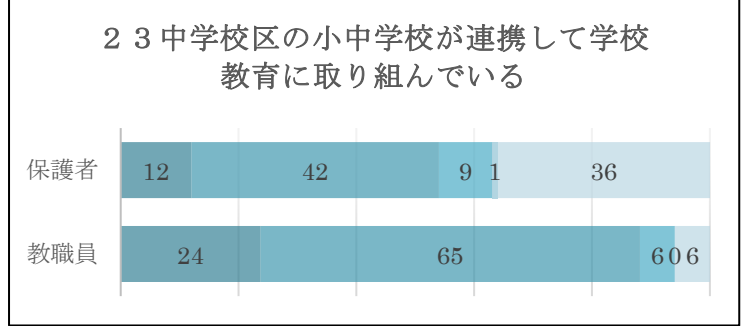
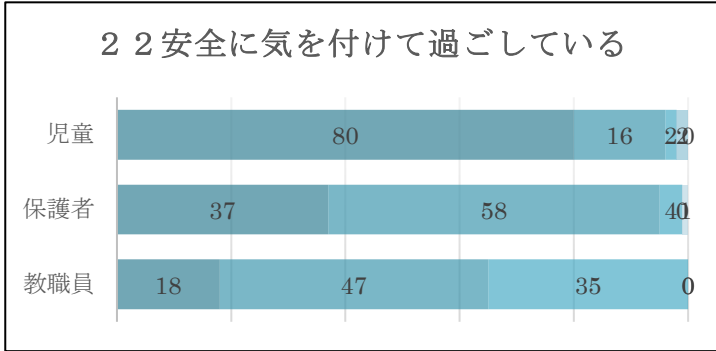
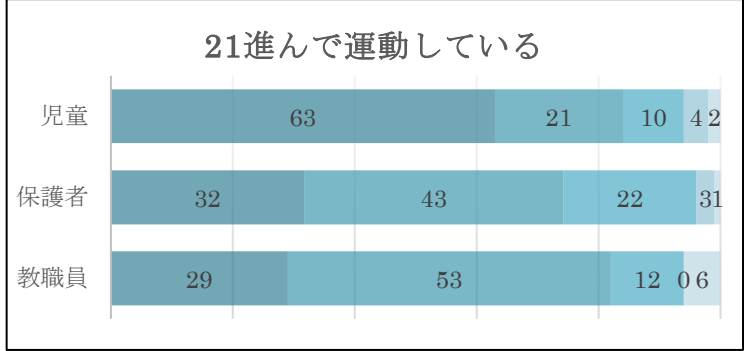
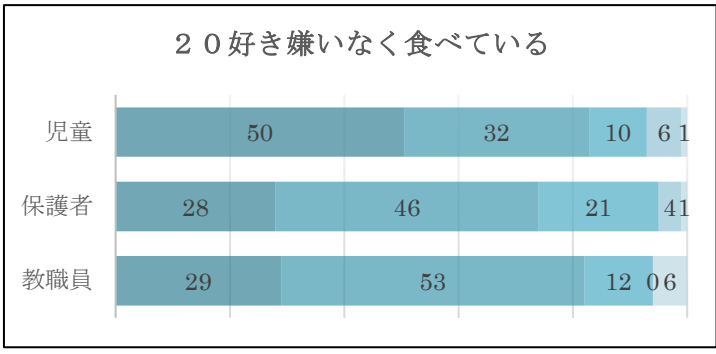
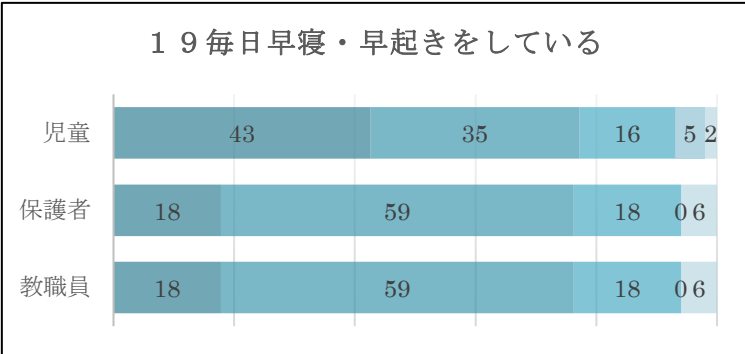
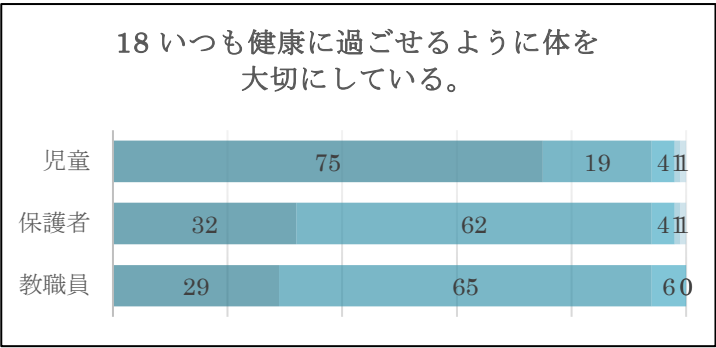
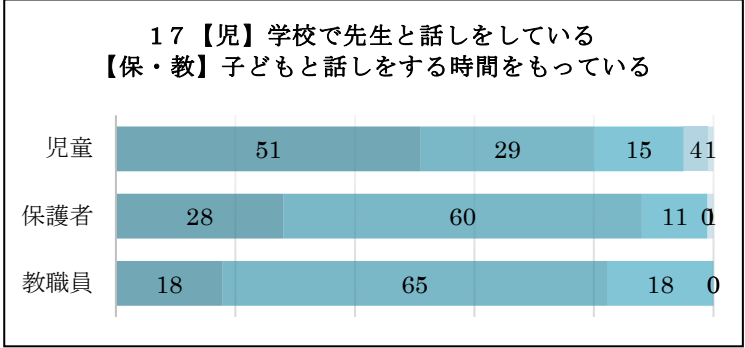


9 時間を守って行動している



10 物を大切にしている





■よく出来ている ■だいたい出来ている ■あまり出来ていない ■出来ていない ■わからない

<アンケート結果の考察>

○質問7「進んで読書をしている」について、よく出来ていると答えた児童・教職員が、昨年度よりも増加しています。今年度より、全校で朝読書をスタートさせたり、昨年度に引き続き図書ボランティアの方々に読み聞かせをしていただいたり、1階に本の紹介スペースを設置したりしている成果が表れていると考えられます。引き続き、読書に親しめる環境作りをしていきたいと思います。

○質問13「進んで自分から挨拶をしている」と答えた児童が8割を超える結果となっています。昨年度より全校で挨拶について取り組んできており、少しずつ挨拶する声が増えてきています。今後もすべての児童が、自分から挨拶できるように取組を進めていかなければならないと感じています。挨拶をした方もされた方も気持ちのよいものです。挨拶のよさを感じられるようにしていきたいです。

○質問19「毎日、早寝・早起きをしている」について、よく出来ていると答えていただいた保護者の方が昨年度と比べると減少しています。テレビやゲームに夢中になっていて、「寝る時間が遅くなってしまった」「起きるのが遅くて、朝食をあまり食べてこなかった。」など、体調不良で保健室を訪れる児童の話の中で出てくる言葉です。しっかり睡眠を取り疲れをとることは、翌日の活力の源となり学習への集中や意欲、前向きな気持ち、けがの防止にもつながります。早寝・早起きを心がけていきたいものです。

○質問21「進んで運動している」と答えた児童が、昨年度より増えています。休み時間は、鬼ごっこなど外で走り回っている児童が多く見られます。また、「新体力テスト」の結果を見ると、よく遊んでいる児童は、京都市の平均を上回っている項目が多く、普段から体を動かしていることで走力や俊敏性が高まっていると考えられます。集めて頂いたベルマークで一輪車を購入したり、11月のロング昼休みには、運動委員会が大縄大会を計画したりしています。全ての児童が、進んで楽しんで運動できる環境作りに努めていきたいと思います。

○質問22「安全に気を付けて過ごしている」について、よく出来ていると答えた児童が80%となっていますが、まだまだ心配な場面が見られます。地域での過ごし方に、ご意見をいただくこともあります。児童の安全を守りつつ、様々な場面を捉えて安全について伝えたり、児童と話し合ったりしながら自ら考えて行動できる力を培っていききたいと思います。ご家庭でのご協力もお願いいたします。

<学校運営協議会理事の皆様より(一部抜粋)>

- ・運動会では、今までと違う児童席の配置やテントの設営等、児童に配慮したことがよかった。
- ・天候や感染症の流行に伴い、学校活動（特に校外学習）がリスクを伴うものになる事もあります。場合によっては、PTAや保護者の協力を要請してもよいかもしれません。
- ・「子どもの十分な睡眠」については、最重要な喫緊の課題だと考えます。小学校で様々なことを学ぶ、学ばせる上で、まずは何より「子どもの健康」が欠かせません。そのため睡眠の重要性を教え見守ることが、保護者の方をはじめ我々大人の役割だと考えます。
- ・自己評価が高く大切に育てられていると感じます。
- ・個々の子ども達とのコミュニケーションをしっかりと取ることが大切だと思います。
- ・校外は、最近工事現場が多いため、その時々危険エリアを保護者が共有できればと思います。保護者から地域委員などを通じて収集した情報をPTAや自治会を使って配信するなど学校に負担のない方法でできればと思います。
- ・下校時の帰り方については、常に声かけするしかないと思います。私たちも気をつけます。
- ・仁和の子ども達が教職員・保護者や地域の皆さんに温かく見守られ逞しく成長していった欲しいと願っています。